

令和元年度工事検査状況

岩手中部水道企業団総務課契約管理係

令和2年6月

目 次

I	検査業務	1
1	検査実績	1
2	検査実績の推移	1
	（1）工事完成検査件数の推移及びその契約金額の推移	2
	（2）工種別完成検査件数の推移	2
	（3）月別工事完成検査	3
II	工事成績評定	4
1	評定点の推移	4
2	評定点の分布	4

I 検査業務

1 検査実績

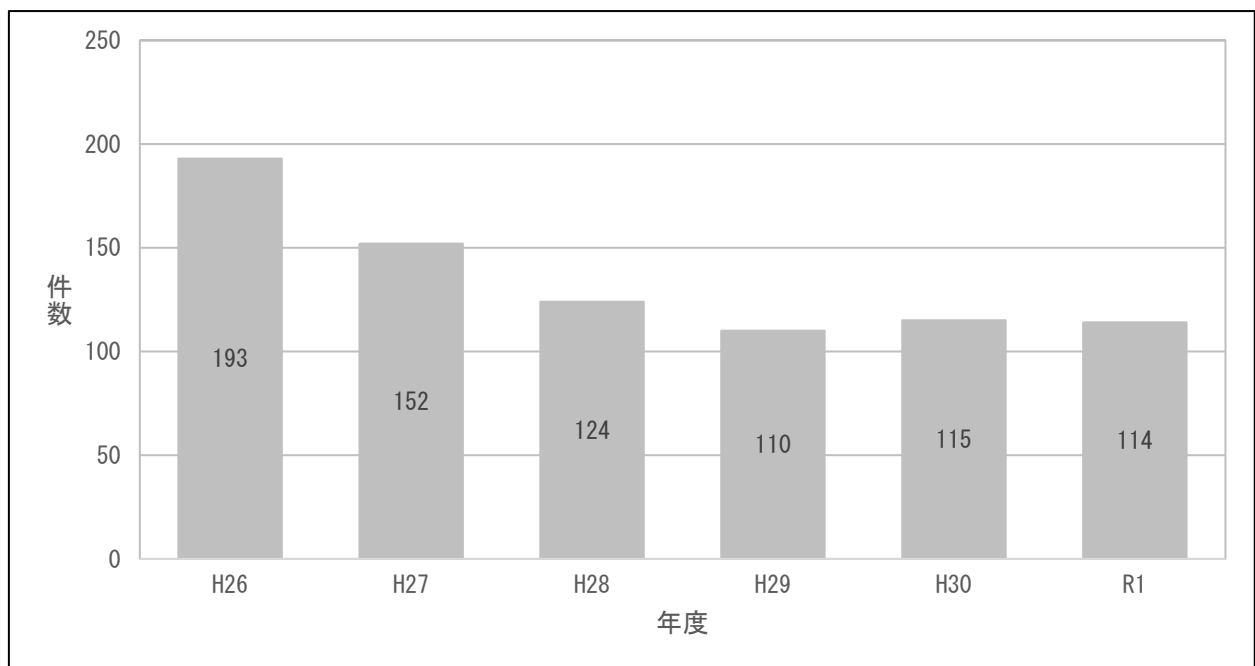
令和元年度の検査実績（総務課長総括管理検査範囲）は下表のとおり。

種類・区分		完成検査	出来形検査	手直し検査	合計	備考
種類・工種						
工事検査	水道施設	67	0	0	67	
	電気	12	0	0	12	
	機械器具	6	1	0	7	
	鋼構造物	4	0	0	4	
	舗装	2	0	0	2	
	土木	2	0	0	2	
	建築	2	0	0	2	
	塗装	1	0	0	1	
	解体	1	0	0	1	
	小計	97	1	0	98	
業務委託(コンサル)検査		16	0	0	16	
合計		113	1	0	114	

2 検査実績の推移

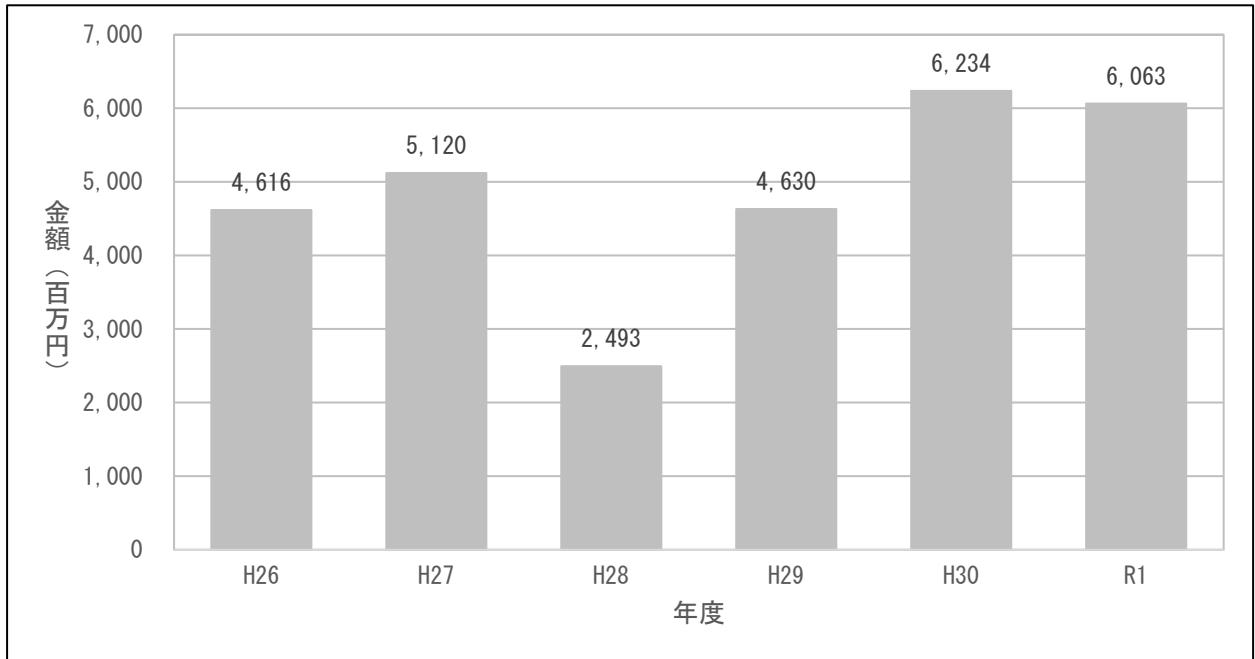
(1) 工事完成検査件数の推移及びその契約金額の推移

令和元年度の工事完成検査は114件であった。これは前年度比約99%となっている。



工事完成検査件数の推移

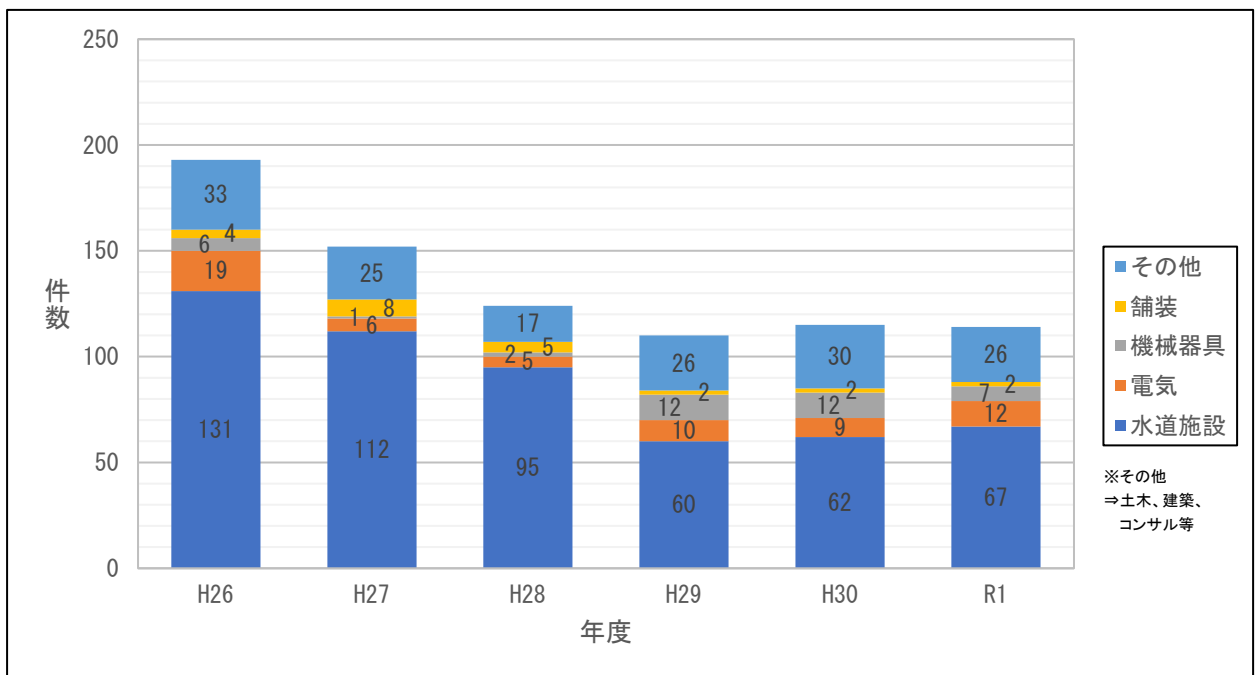
また、これを契約金額でみてみると、その合計は6,063百万円であった。契約金額の合計は前年度比約97%となっている。



工事完成検査契約金額の推移

(2) 工種別完成検査件数の推移

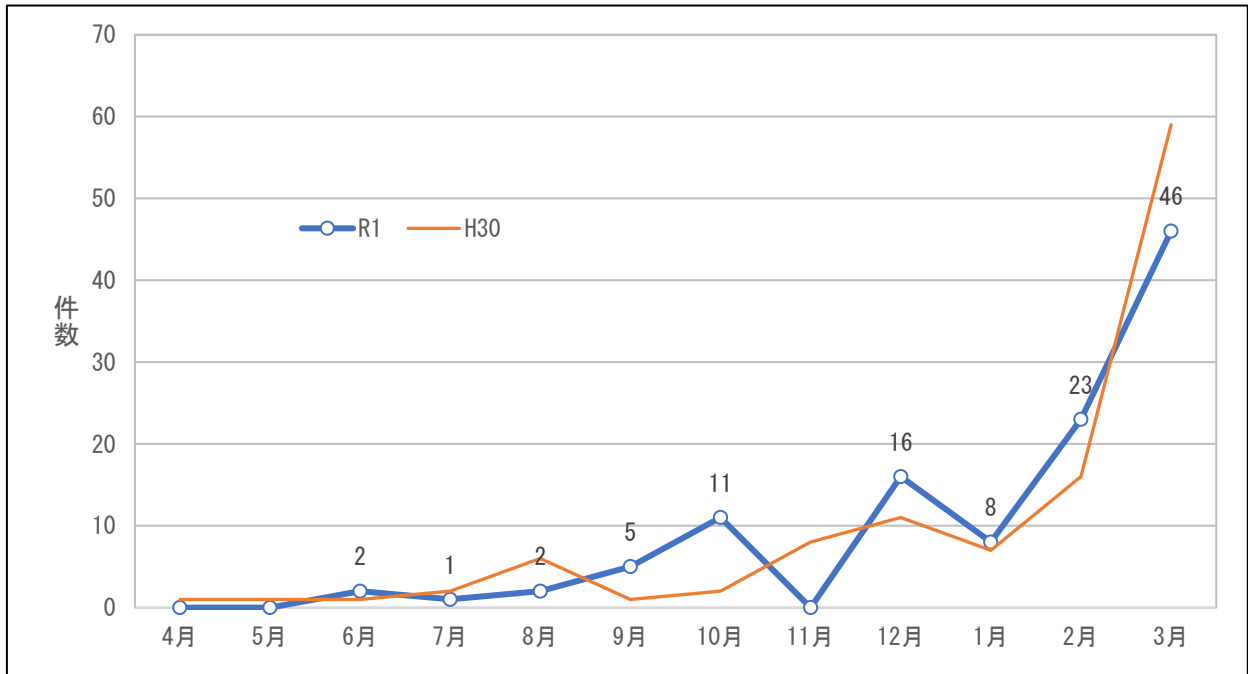
工種別の完成検査件数を年度別に表すと以下のとおりとなる。令和元年度は、水道施設が約58%、電気が約10%、機械器具が約6%、舗装1%、その他が22%という構成であった。



工種別完成検査件数の推移

(3) 月別工事完成検査

工事完成検査は例年年度末の3月期に集中するが、令和元年度の工事完成検査件数114件のうち3月期の工事完成検査は46件で約40%を占めている。平成30年度は約51%であった。

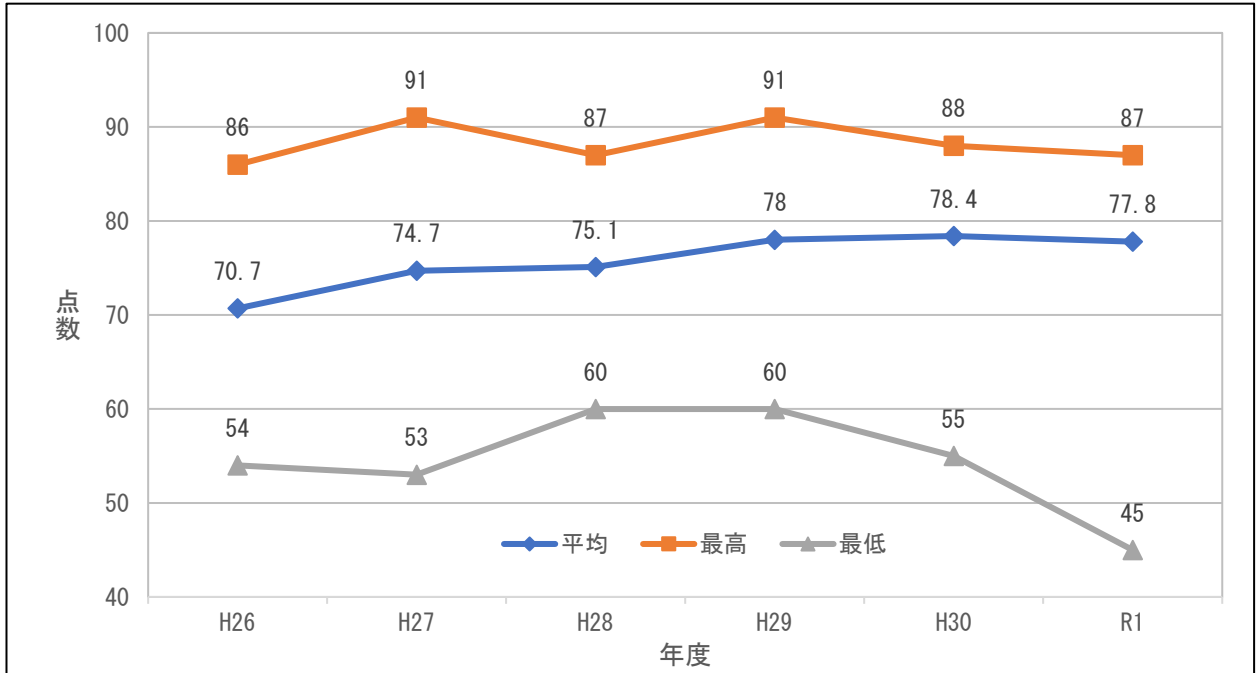


月別検査件数

II 工事成績評定

1 評定点の推移

令和元年度の工事完成検査の評定点の平均は77.8点で、前年度の78.4点から0.6点減少している。



評定点の推移

2 評定点の分布

令和元年度工事完成検査の評定点の分布は以下に示すとおりで、80点以上は46%を占めている。また、最低点は45点、最高点は87点となっている。

令和元年度完成検査の評定点の分布

工事種類	検査 件数	評定点の区分								最低 点	平均 点	最高 点
		65点未満		65点以上		75点以上		80点以上				
水道施設	67	1	1%	12	18%	18	27%	36	54%	61	79.1	87
電気	12	1	8%	1	8%	5	42%	5	42%	63	77.3	84
機械器具	6	1	17%	3	50%	1	17%	1	17%	62	73.7	84
鋼構造物	4	0	0%	0	0%	3	75%	1	25%	75	79.3	84
舗装	2	0	0%	0	0%	1	50%	1	50%	79	80.5	82
土木	2	1	50%	1	50%	0	0%	0	0%	61	67.5	74
建築	2	1	50%	1	50%	0	0%	0	0%	45	57.5	70
解体	1	0	0%	1	100%	0	0%	0	0%	70	70	70
全体	96	5	5%	19	20%	28	29%	44	46%	45	77.8	87